



学校通信

ほお 朴の花

NO. 2
H31. 4. 26

知内町立湯ノ里小学校

知内町字湯ノ里一五六の六一

電話 6-2011
ファックス 6-2780

湯ノ里小学校
は、地域とと
もに歩みます



〈三心教育〉 あいさつする心・がんばる心・しんせつにする心

夢はたくさんあっていい

校長 ●●●

幼少期の私は、空から飛行機のエンジン音が聞こえると、元氣いっぱい駆け回る動きを止めて大空を見上げ、一筋の雲を作りながら飛んでいる飛行機を眺めながら、あのように大きくて重そうな物が、どうして空を飛べるのだらうかと、いつも不思議の世界に入り込んでしまう少年でした。時には、一人で自転車で乗り、函館空港まで飛行機の離着陸を見学に行くこともありました。それが高じて、いつしか大型旅客機のパイロットになることが私の「夢」になっていました。

幼少期のあこがれは、「夢」へとつながることが多いのは周知の事実であり、将来の職業選択にもつながる可能性を秘めています。「ゲーキが好きだからケーキ屋さんになりたい。」「車が好きなからかっこいい車を作りたい。」「なだ、あこがれは単純な発想で十分だと思えます。幼少期には、さまざまな体験を「学びの場」として与え、経験値を高めてあげることが大切であると思います。自分の将来の「夢」について現実的に考えられるようになった時、選択肢はたくさんあってほしいと願っています。「夢」はたくさんあっていいのです。「夢」の実現に向けて、自分自身に必要な情報を適切に収集・活用できるといった時、より現実味を帯びてくることでしょう。

将来に向けたキャリア教育は、幼少期から始まっていることは間違いありません。保護者・地域の皆様からも、子どもたちにとっての「夢」をたくさん与えていただければ幸いです。

平成三十一年度のスタート

四月八日(月)

着任式と始業式が行われ、湯ノ里小学校の平成三十一年度が始まりまし。

今年度、新たに着任した職員に対し、6年生の●●●さんが心のこもった温かい歓迎のあいさつをしてくれました。

また、始業式では五年生の●●●さんが校歌のピアノ伴奏をしてくれたり、堂々と意見発表をするなど、大活躍する姿を見せてくれました。さらに、始業式の終了後には、全校児童によるサブライズ演出もあり、「校長先生、お誕生日おめでとうございませす。」の言葉には、嬉し涙があふれそうになりました。新年度のスタートから、湯ノ小っ子の素晴らしさや優しさにふれ、とても嬉しい気持ちになりました。

授業参観・学級懇談・全体懇談

四月十四日(日)

に実施しました日曜参観では、多くの保護者の方々に参観していただき、ありがとうございました。ごさいました。子どもたちは、親にいいところを見せようと、いつにも増して一生懸命に頑張っていたのではないのでしょうか。

PTA総会・子ども会総会

また、引き続き行われた学級懇談や全体懇談にも参加していただき、今年度の学校経営方針や具体的な取組についても説明させていただきました。湯ノ里小学校の教職員一同は、子どもたち一人一人に寄り添いながら『仲間と共に伸びる湯ノ里の子』を育ててまいりますので、是非、保護者の皆様のお力を貸しいただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

授業参観、学級・全体懇談終了後は、湯ノ里小学校PTA総会、及び、ゆのさとこども会総会を行いました。それぞれの総会において役員等を快くお引き受けいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

- 【湯ノ里小学校PTA役員】
- 会長 ●●●様
 - 副会長 ●●●様
 - 監査 ●●●様
 - 監査 ●●●様
 - 副会長 ●●●様
 - 監査 ●●●様
- 【ゆのさとこども会役員】
- 会長 ●●●様
 - 副会長 ●●●様
 - 監査 ●●●様

前期児童会委員任命式

四月十八日(木)

前期児童会委員の任命式が行われました。代表委員、保体委員、放送・図書委員がステージ上に登壇し、児童会長の●●●さんから任命証を受け取りました。よりよい湯ノ里小学校を創りあげるために、みんなの力を合わせて一生懸命に頑張ります。

【五月の行事予定】

- 一日(水) 即位の日
- 二日(木) 国民の休日
- 三日(金) 憲法記念日
- 四日(土) みどりの日
- 五日(日) こどもの日
- 六日(月) 振替休日
- 七日(火) 修学旅行合同学習会(六年生)①
- 八日(水) 全校朝会、森林教室①
- 九日(木) 内科検診、NRT検査
- 十日(金) 花を育てよう&交流給食、尿検査
- 十一日(土) 子ども会廃品回収
- 十二日(日) 運動会特別時間割開始
- 十三日(月) 交通安全街頭指導
- 十四日(火) 歯科検診
- 十五日(水) S A Q①
- 十六日(木) 修学旅行合同学習会②
- 十七日(金) 運動会総練習
- 十八日(土)
- 十九日(日)
- 二十日(月)

6月2日(日)
午前9時から
多数の皆様のご参加をお待ちしています。

〈三心教育〉あいさつする心・がんばる心・しんせつにする心

第一回学校運営協議会開催

四月二十二日(月)、平成三十一年度第一回学校運営協議会を開催いたしました。また、●教育長様より、今年度の委員の方々に委嘱状を交付していただきました。会議の中では、前年度の活動報告等に引き続き、学校経営方針や活動計画等について協議していただき、承認を得ることができました。

今年度もコミュニティ・スクールの長所を活かし、学校運営を推進してまいりますので、今年度も何卒よろしくお願ひ申し上げます。【学校運営協議会委員】

- (湯ノ里小学校同窓会会長) 様
- (湯ノ里町内会長) 様
- (湯ノ里地区見守り隊代表) 様
- (湯ノ里婦人会会長) 様
- (湯ノ里老人クラブ会長) 様
- (湯ノ里小学校前PTA会長) 様
- (湯ノ里小学校PTA会長) 様
- (ゆのさとこども会会長) 様



湯ノ里ゆめ学園だより

NO. 2
H31.4.26

知内町立湯ノ里小学校
知内町立湯ノ里保育所

小学校電話 6-2011
保育所電話 6-2002

湯ノ里小学校
は、地域と
ともに歩みます

学校の教育目標 ～仲間と共に伸びる湯ノ里の子～

正しく考える子ども(創造) 進んできたえる子ども(自立) よりよくかかわりあう子ども(共生)

<重点教育目標>主体的に学び、自信と意欲あふれる湯ノ里の子ども <三心教育>あいさつする心・がんばる心・しんせつにする心

《本年度の重点》一人一人に寄り添いながら、基礎・基本を大切にします。

経営の方針 コミュニティ・スクールを活用した学校経営の推進

地域と繋がる学校	地域や学校の特色を生かし、関係機関や諸団体との連携のもと、組織的な創造力を最大限に発揮する。	分業と協業	個々の職務と責任を明らかにした上で、組織的に取り組む協働体制をとって推進する。
子どもが育つ学校	課題を克服し、児童の良さを引き出す教育活動を実践する。	子ども目線	児童一人一人の育ちに目を向けた学年・学級経営や分掌経営を行う。
教師が育つ学校	教職員一人一人の力量と持ち味を発揮する協働体制を確立するとともに授業力・指導力等の専門性を一層高める。	実践と評価・改善	全ての活動は「学校教育目標」達成のためであることを常に意識し、年間指導計画の全体像を俯瞰し推進する。

平成31年度の取組

- 【1】一人一人に寄り添い、わかる授業を徹底するとともに、自立学習を促し、学力向上を目指す。
- 【2】短期・長期的に目標を立てさせ、自己肯定感、主体的活動の向上を図る。
- 【3】保護者との連携を図り、望ましい生活習慣を確立する。
- 【4】あいさつする心を大切に、あいさつを「愛さつ」とし、教師が手本を示しながら、広めていく。
- 【5】一人一人の子どもの特性を理解し、個に応じた積極的な支援の展開により、確かな成長を促す特別支援教育の充実を図る。
- 【6】自らの命を守る態度や行動を育む健康・安全・食育指導を行う。
- 【7】体力(特に持久力・柔軟性)の向上に努める。
- 【8】児童会、縦割り班活動を充実させ、自主性と協働性を育てる。
- 【9】地域の「人・もの・こと・自然」と豊かに関わる学習を大切にする。
- 【10】1日10分以上の読書等、読書活動の充実を図る。
- 【11】計画的な未然防止策と日常的な児童交流を実施し、「湯ノ里小学校いじめ0」を目指す。
- 【12】夢や希望を持ち、未来を切り拓く豊かな心を育てるために道徳教育を充実させる。

湯ノ里小学校の目指す姿(本校の特色ある教育活動)

- 特色1 授業実践を積極的に公開する学校**
 - 1 町内各校及び管内にも積極的に授業を公開し、常に授業改善の視点で教師自身が学びを深める。
 - 2 町研サークル授業を公開、校内提案授業、校内研究授業、渡複研大会等を中心に進め、教師力、授業力を高める。
 - 3 道徳科・ICT活用の授業を積極的に公開する。
 - 4 保護者・地域住民等による参観は何時でも受け入れる。
 - 5 校長、教頭は、各学級の授業参観を行い、必要な指導助言をする。
- 特色2 様々な学校間連携を実践する学校**
 - 1 町内各小学校・中学校・高等学校・幼稚園・保育所との連携を深める。
 - 2 指導法の交流や授業参観、児童どうしの交流を積極的に行う。
 - 3 教育大函館校及び附属函館小等との研究協力を進める。
- 特色3 一人一人を大切に育む「特別支援教育」を行う学校**
 - 1 特別支援教育についての教職員研修を日常的に行う。
 - 2 児童一人一人の個性を見極め、適切な支援を実施する。
 - 3 特別支援教育コーディネーターを中心に、合理的配慮協力員等、関係機関との連携を積極的に進める。
- 特色4 地域連携を積極的に展開する学校**
 - 1 湯ノ里小応援団(学校運営協議会・町内会・老人クラブ・婦人会・同窓会・見守り隊・PTA・子ども会・保育所等)との連携の強化。
 - 2 学校の施設設備は、地域にできる限り提供していく。(図書等)
 - 3 地域行事には教職員が積極的に関わる等、学校は地域の活性化に積極的に貢献する。
- 特色5 新しいことに果敢に挑戦する学校**
 - 1 ICTの充実した環境を活かし、ICT支援協力員とも連携を図りながらICT教育の実践を推進する。
 - 2 小規模校の利点を活かし、コミュニティ・スクールとしての更なる実践を進めるため、年度途中でも価値ある事業は積極的に取り入れ、斬新な分野・内容・方法も試していく。
 - 3 保育所併設複合施設「湯ノ里ゆめ学園」として、相互交流による豊かな心の育成0才～12才までがともに過ごす学び舎としての機能を充実させる。